



※要項記載の内容は、令和6年度予算の成立を前提とした現時点の予定であり、変更となる場合がある。

## 第4回 「全国高校生プレゼン甲子園」実施要項

- 1 主催 全国高校生プレゼン甲子園実行委員会
- 2 共催 福井県教育委員会、一般社団法人プレゼンテーション協会
- 3 目的 テーマについて深く考察し、自分の考えや<sup>おも</sup>念いを「伝える」ことで、論理的思考力、表現力、創造力等を養うとともに、互いの発表を通して、総合的なプレゼンテーション能力の向上を図る。
- 4 テーマ <予選審査・決勝大会共通>  
**「Well-being な社会をつくるために今私たちができること」**  
OECD（経済協力開発機構）の「Learning Compass2030（学びの羅針盤2030）」では、個人と社会のWell-beingは「私たちが望む未来（Future We Want）」であり、社会のWell-beingが共通の「目的地」とされています。誰もがWell-beingを実感できる社会を実現するために、今私たちができることは？高校生のみなさんが考える具体的なアクションについて提言してください。
- 5 応募条件
  - ・同一高校の3名以内で編成されたチームであること。（1名での応募も可）  
※令和6年度に高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）、特別支援学校高等部、高等専門学校（3年生まで）に在籍していること。  
※同一の高校から複数のチームが応募することができます。但し、1人の生徒が複数のチームに参加して応募することはできません。
  - ・地域ブロック大会や決勝大会に参加できること。
  - ・地域ブロック大会や決勝大会進出チームについては、報道機関や大会公式ホームページ等での顔写真、氏名、学校名などの掲載、および予選動画や決勝大会の映像のYoutube上での公開について同意できること。
- 6 応募方法
  - ・公式サイトのお応募フォームから予選のプレゼン動画を提出する。  
応募の流れ ①プレゼン資料作成  
テーマを研究し、プレゼンの構成を考える。  
※プレゼンに使うツールは自由。ただし、プレゼン動画撮影後の動画編集は不可（例：文字テロップの挿入、効果音の追加など）  
②動画を撮影（予選のプレゼン時間は3分以内厳守）  
スマートフォンでの撮影も可  
発表者が画面に見えていること（一時的に見えないのは可）  
※プレゼン動画は、通しで撮影し、編集はしないこと  
③応募フォームに必要事項を記入し、動画をアップする
- 7 大会日程
  - 【予選審査】
    - ・1次審査 令和6年5月24日（金）～6月5日（水）  
応募・予選動画提出
    - ・2次審査 令和6年7月6日（土）、7日（日）  
地域ブロック大会（オンライン開催）
  - 【決勝大会】 令和6年8月24日（土）  
対面でのプレゼンおよび審査委員による質疑応答  
※表彰式後、参加者による交流会を実施

## 8 予選審査

### 1次審査

- ・審査委員が応募作品を視聴して審査（非公開）
- ・地域ブロックごとに上位3チーム計21チームを選出

### 2次審査

- ・1次審査で選抜された21チームに対し、審査員が予選動画の内容についてオンラインで質疑応答を実施
- ・各地域ブロックから決勝大会に進出する代表1チームを選抜
- ・各地域ブロック代表7チームに、左記以外の残り14チームから審査委員が推薦した3チームを合わせた計10チームが決勝大会に進出

### 各ブロック選出数

北海道・東北ブロック（1）、関東ブロック（1）、  
北信越・東海ブロック（1）、近畿ブロック（1）、  
中国・四国ブロック（1）、九州・沖縄ブロック（1）、  
開催県代表（1）、審査委員推薦チーム（3） 計10チーム

## 9 決勝大会

- ・開催場所 ハピリンホール（福井市にぎわい交流施設ハピリン内）  
福井県福井市中央1丁目
  - ・予選審査で選抜された10チームが、5分間のプレゼンを行い、その後、審査委員との質疑応答を行う。
  - ・決勝大会の様子はリアルタイム配信および後日録画配信（YouTube）
  - ・全出場チームによるプレゼン後、審査委員によって順位を決定し、表彰
- ※決勝大会出場に係る旅費については、規定に従い実行委員会が負担

## 10 審査委員

- ・予選審査（8名）  
前田鎌利氏（審査委員長）  
一般社団法人プレゼンテーション協会および福井県教育庁
- ・決勝審査（6名）  
前田鎌利氏（審査委員長）  
全国高校生プレゼン甲子園実行委員

## 11 審査基準

- (1)テーマに対する考察、根拠、論理性、独創性
- (2)メッセージの伝わりやすさ、構成
- (3)印象的、効果的なスライド等のビジュアル
- (4)話し方、訴求力、説得力
- (5)質疑応答における対応力

## 12 表彰

### 最優秀賞

（文部科学大臣賞） 1チーム 副賞：福井県特産品一人5万円相当

優秀賞 3チーム 副賞：福井県特産品一人1万円相当

特別賞 1チーム 副賞：福井県特産品一人5千円相当

奨励賞 5チーム 副賞：福井県特産品一人3千円相当

特別協賛企業によるスポンサー賞

ブロック賞（各地域ブロック大会の上位3チーム）

学校奨励賞（本大会に積極的に参加＜原則30チーム以上の応募＞かつ優れたプレゼン作品の応募があった学校を対象に選考）

※参加賞として、福井県立恐竜博物館年間パスポートを決勝出場者全員に進呈